

2017年9月19日(火)
第1556回(本年度11回)例会

- 会長/小川 洋正 ■幹事/村崎 雅彦
- 広報委員会/渡部 伸久・鈴木 平助 ■例会日/火曜日 12:30~13:30
- 例会場/会津若松駅前 会津迎賓館 TEL.0242(25)3311
- 事務所/会津若松市追手町3-24 TEL.0242(29)5866 FAX.0242(38)2895
- URL <http://www.aizujonan-rc.com>

■ 会長挨拶

会長 小川 洋正



皆様、こんにちは。

さて今月9月は、国際ロータリーの「基本的教育と識字率向上月間・ロータリーの友月間」という事で、去る5日の会長挨拶では識字率について触れました。今日は5日の会長挨拶の続編として、アメリカのロータリークラブの識字率

向上に関する取り組みを紹介したいと思います。

世界には、読み書きができない成人が数百万人おり、このため家族を十分に養ううえで困難を抱える人達が大勢います。

非営利組織「Pro Literacy」の調査によると、教育が進んでいるアメリカでも、小学校3年レベルの読み書きができない成人は、3,600万人ほどいると言われてます。デトロイト市で行われた調査では、17歳以上の人口のうち、日常で必要とされる読み書き、会話、コンピューターのスキルがない人が、ほぼ半数以上に上ることが明らかになりました。

デトロイト市で、識字率向上を支援している団体「Reading Works」のプログラム・ディレクターであるクリステン・バーズ・ホリデーさんによると、地元機関・団体の多くが資金・人材不足に困窮しており、長年の取り組みにもかかわらず改善が遅々として進んでいないそうです。

非識字が原因で多くの問題が引き起こされます。識字力の欠如は貧困を生むだけではありません。医薬説明書を読めないために健康リスクが高まり、コンピューター社会の中で取り残され、地域経済の停滞を招きます。

「読み書きができず、手に職をつけられない親の元で育ち、学校での限られた教育しか受けられない子供達が大勢いる。学校教育に十分な予算を充てれば事態は好転すると期待する人もいますが、家庭環境を改善しないことには、真の変化はのぞめません。」と先ほどのクリステンさんは言います。

地元グロスポイント・ロータリークラブ会員のマーク・ウィルソンさんによると、成人への識字教育に対する配慮

が不十分だと指摘し、これこそ長期の悪循環を生む原因だと話します。「読み書きができない子供には、同情が寄せられるのに、大人だとそうはなりません。」

そこで、周辺地域のロータリークラブが「Pro Literacy」と提携し、教育指導員を増やすための募金を実施しました。また、市と協力して約26万冊の図書と587台のパソコンを識字関連団体に寄贈したほか、ロータリーからの補助金でオーストラリアから専門家チームを招き、教育指導員を対象とした研修を行いました。さらに、地域社会の認識を向上させるためのテレビ番組を始めるために、この補助金が活用されました。

その結果、教育指導員から読み書きの指導を受けた成人500名が、テストの結果、3学年分に相当する識字能力を向上できました。このプロジェクトは期待以上の成果を生んでいると、デトロイト・ロータリークラブの会員で、「Pro Literacy」の責任者であるマーガレット・ウィリアムソンさんは話します。

「私たちは、単なる読み書きの力だけでなく、就職のためのスキル向上にも力を入れています。ロータリーのネットワークを通じて働き口を紹介してくれる人もいます。」と、マーガレットさんは話します。

これらの取り組みによって行政も動き出し、地元自治体から職業訓練の為に助成金も提供されました。これでさらに多くの教育指導員を生み出し、活動を広げていくことが可能になりました。「相乗効果が出ている。」とマーガレットさんは話します。

さらに先ほどのマークさんは、こう言います。「身に付けた読み書き能力は、一生、その人を支える力となります。この力を一つ一つ、地域社会で育てていきたい。それが私たちの目標です。」

以上、日本では考えられないお話でしたが、アメリカ・デトロイト周辺のロータリークラブが、識字率向上に取り組んだ事に関するお話でした。今回は、マイロータリーに掲載されている2015年7月7日付けの記事を紹介させて頂きましたが、本日の会長挨拶とさせていただきます。

それでは、皆様本日もよろしくお願い致します。

- 点 鐘 小川 洋正 会長
- ローターソング それでこそロータリー
- 四つのテスト 湯田 一盛 君
- 会長挨拶 小川 洋正 会長

本日のプログラム

- セミナー報告

幹事報告

村崎 雅彦 幹事



1. 直前ガバナー事務所より
 - 2016-2017 年度の決算書 (受)
2. 会津分区より
 - 会津分区 I M・新会員研修会の案内 (受)
 - 第3回地区大会準備委員会開催の案内 (受)
 - 市長表敬訪問のご案内 (受)
 - ガバナー公式訪問時のスケジュール等の案内 (受)
 - 吉田昂城ピアノリサイタルの案内 (受)
3. 会津若松中央RCより
 - 会津磐梯山踊りの案内 (受)

各委員会報告

出席委員会

赤城 明広 副委員長

- 出席率 65.38%
- 前回出席率訂正 78.26%

ニコニコBOX委員会

赤城 明広 委員長代理

小川君：9/15 小島さん山田さん大竹さん小川さん小椋さん大変お疲れ様でした。有難うございました。鈴木さん元気そうで何よりです。

P.S 先日のおつり 2,000 円小島さんの名で入れておきます。

鈴木(康)君：この度は、お騒がせいたしました。また欠席続きで申し訳ありませんでした。そして、ご心配とお見舞い頂き心から感謝申し上げます。借金からのスタートですが頑張ります。

木村(剛)君：皆様こんにちは。本日もお世話になります。

黒澤君：皆様こんにちは。本日もよろしくお願い申し上げます。よく晴れました。

山田君：自転車が気持ちいいです。

大塚君：皆様こんにちは。本日もよろしくお願い申し上げます。

赤城君：先週の台風は、被害はなかったですか？各地で被害にあわれた方のお見舞い申し上げます。

R財団委員会

木村 武美 委員長

小川君：本日は、素晴らしい秋晴れですね。朝晩の気温の差が出てきました。会員の皆様体調管理にきをつけてください。

野澤君：広島カープ優勝おめでとうございます。

赤城君：弊社は、10月1日より合併に伴い19名になります。前途洋々と行きたいです。

鈴木(康)君：出席率下げてしまいすみません。

小池君：皆様ご苦労さまです。

渡部君：本日もよろしくお願い致します。

黒澤君：ニコニコBOXに同じ。

米山記念奨学会委員会

村崎 雅彦 幹事

小川君：赤城さん、本日はクラブ奉仕委員会のセミナー報告よろしく申し上げます。

赤城君：クラブ奉仕報告させていただきます。

鈴木(康)君：なるべく出席できるように頑張ります。マイナスからのスタートですが・・・

小池君：鈴木さん、みんなで応援してます。

黒澤君：ニコニコボックスに同じ。

ア ル バ ム



秋晴れの中、今日も例会がスタートです。



小川会長のご挨拶と、村崎幹事の幹事報告です。



黒澤 S.A.A. の名調子が今日も冴え、例会を引き締めます。



赤城副幹事より、先日開催されたクラブ奉仕セミナーのご報告をいただきました。
大変お疲れ様でした！



鈴木康介会員、事務所が火災に見舞われてから初めての例会出席です。
お詫びと御礼ということでお話いただきました。あまり大したことは
できませんが、会員一同でサポートしていきます！
応援します！がんばってください！
